

令和4年度 深川市社会福祉協議会 事業報告

1. 総括（事業実施概要及び決算概要について）

（1）事業実施概要について

深川市は、少子高齢化と人口減少が進み、65歳以上の高齢者が人口の4割を超える「超高齢社会」となっており、単身や夫婦世帯など高齢者のみで生活する世帯も増加しています。

そのような中で、高齢者が「住み慣れた地域で永く」継続し生活していくためには、家族以外の手助けが必要となる機会が増え、公的なサービスはもとより、近隣住民の皆さんの協力により困りごとを解決していく「地域福祉活動」がますます求められてきており、その「地域福祉活動」を支える支援体制の充実が重要な課題となっています。

令和4年度、本会は、「地域福祉活動」の中核的役割を担う団体として、一人ひとりの住民や地域の「福祉ニーズ」に応える事業の推進を図るとともに、行政に「地域福祉活動」の現状や役割の重要性を伝える橋渡し役を担い、住民の皆さんが生き生きと参加できる「福祉のまちづくり」を目指し事業推進を図りました。

特に、新型コロナウイルス感染症（以降、コロナと表示）の拡大防止の観点から、住民同士のつながりを目指し地域福祉活動を推進する担い手の皆さんに対し、「集いの場開催の可否」や「開催時の留意点など」具体的な取り組みについて相談支援に努めました。

また、特徴的な事業として、「生活支援コーディネーター」が日常生活の困りごとや地域で行われている支え合い活動を調査・調整し、育成・創出を図る『生活支援体制整備事業』を推進しました。

また、介護・福祉サービス事業では、介護支援専門員（ケアマネジャー）及び訪問介護員（ホームヘルパー）が、職員のスキルアップを図る内部研修を行いながら、利用者の思いを受け止めた「寄り添う」サービス提供に努めました。

そして、「深川市における地域福祉のあるべき姿」を共有し「地域福祉活動」を中長期的な展望に立って推進するための「地域福祉実践計画」と、本会の組織や事業の見直しなど経営の安定化や改善方策を定める「経営改善計画」の策定に取り組みしました。

（2）決算概要について

単年度の収支差額（収入から支出を引いた金額）は「1,322,647円」の黒字となりました。

当初予算では計上することができなかった今後必要となる車両購入積立金を積むことができた上での結果であり、単年度では良い経営状況とみることができると考えます。

これは、平成29年度から経営改善の取り組みを引き続き取り進めてきたことによるものと考えております。

しかし、今後の経営状況が、より安定したものになったと判断できるものではなく、昨今の物価高騰などによる経費負担の増大もあり、厳しい経営状況が続くと見込まれることから令和4年度策定した「経営改善計画」に基づき、更なる対策に取り組んでまいります。

2. 領域別事業報告

【 会務運営事業 】

(1) 会務の運営

①三役会議の開催

- ・第1回 4月28日
- ・第2回 3月3日
- ・第3回 3月10日
- ・第4回 3月15日

②理事会の開催

- ・第1回 6月14日
- ・第2回 1月27日
- ・第3回 3月15日

※定款の一部変更について、第3回理事会で協議・決議しました。

③評議員会の開催

- ・定時評議員会 6月29日
- ・臨時評議員会 3月30日

※役員（補欠理事）の選任について、定時評議員会で協議・決議しました。

※定款の一部変更について、臨時評議員会で協議・決議しました。

※役員（補欠理事）の選任について、臨時評議員会で協議・決議しました。

④監事監査の開催

- ・第1四半期 8月24日
- ・第2四半期 11月17日
- ・第3四半期 2月17日
- ・第4四半期及び決算 令和5年5月25日

⑤評議員選任・解任委員会の開催

- ・第1回 6月29日
- ・第2回 3月20日

※補欠評議員の選任について、協議・決議しました。

⑥予算委員会の開催

- ・2月28日

⑦地域福祉実践計画策定委員会の開催

- ・第1回 7月29日
- ・第2回 9月29日
- ・第3回 10月27日
- ・第4回 12月26日
- ・第5回 3月7日

⑧経営改善計画策定委員会の開催

- ・第1回 7月29日
- ・第2回 9月22日
- ・第3回 10月25日
- ・第4回 12月21日
- ・第5回 3月3日

⑨会計事務所による巡回監査

- ・第1四半期 8月9日
- ・第2四半期 11月9日
- ・第3四半期 2月9日
- ・第4四半期及び決算 令和5年5月12日

- ⑩事業の企画運営及び資産の運営管理
- ⑪働き方改革に対応した業務執行の把握と取り組み
- ⑫職員会議による経営分析と運営の将来展望の検討
 - ・定例会議は毎月1回 年12回開催
- ⑬一般会員（1世帯150円）、賛助会員（1口 個人2,000円）、特別賛助会員（1口 企業・団体5,000円）の維持拡大
 - ・納入実績 一般会員 8,216世帯
 賛助会員 166口 特別賛助会員 108口
- ⑭会員弔慰金（1人3,000円）、災害見舞金（深川市共同募金委員会）の支出
 - ・会員弔慰金 370人 ・災害見舞金の支出なし
- ⑮社会福祉功労者の顕彰
 - ・被表彰者（2名） 小林重治 様（高額寄付による顕彰）
 津田恭史 様（高額寄付による顕彰）
- ⑯各種団体事務局の協力
 - ・深川市共同募金委員会 ・深川市民生児童委員OB会

（２）関係機関団体との連絡調整

- ①5地区町内会連合会、5地区民生児童委員協議会との連携
 - ・開催なし ※ 理事会や各地区民生児童委員協議会などを通じて情報交換を実施
- ②地域福祉関係団体との懇談会
 - ・開催なし ※ 随時個別情報交換を実施
- ③行政関係機関との連絡調整会議
 - ・深川市高齢者支援課と毎月「接点会議」を開催した他、随時連絡調整を図る

（３）各種大会・研修会への参加及び諸会議出席

- ①北海道社会福祉協議会主催各種研修会
 - ・オンラインでの研修会のみ参加
- ②北海道社会福祉協議会主催諸会議
 - ・オンラインでの研修会のみ出席
- ③空知管内社会福祉協議会連絡協議会主催諸会議、研修会、大会等への参加
 - ・オンラインでの会長・事務局長会議及び研修会に出席

（４）広報活動によるPR

- ①社協だよりの発行
 - ・第130号 7月発行 ・第131号 2月発行
- ②ホームページによる法人の紹介と事業等の周知

【 介護保険・障がい福祉サービス事業 】

（１）居宅介護支援事業（介護保険サービス）

- ①介護支援専門員（ケアマネジャー）の配置
 - ・介護支援専門員の２名体制での運営 ※利用実績は別紙利用状況参照
- ②利用者に寄り添う介護計画（ケアプラン）の作成
- ③主任介護支援専門員（管理者）によるスタッフへの指導
 - ・主任介護支援専門員（管理者）を中心とした、定例のスタッフ会議などを通じて指導徹底を図る
- ④研修会参加等による資質向上への取組み
 - ・オンラインの研修会、また内部研修により資質向上を図る
- ⑤処遇改善加算の活用による人的体制の確立
 - ・独自財源による処遇改善手当を支給

（２）ホームヘルプ事業（介護保険サービス・障がい福祉サービス）

- ①ホームヘルパーの配置と管理体制の確立
 - ・事務職員を管理者として配置し事業の全体把握と管理を行う体制を継続
非常勤ホームヘルパー退職者の補充など人的体制の整備を図るが、全体としては減員 ※利用実績は別紙利用状況参照
- ②処遇改善加算の活用による人的体制の確立
 - ・処遇改善加算を活用し、各種手当の支給を実施
- ③利用者に寄り添うサービスの提供
- ④研修会参加及びチームカンファレンスによる資質向上への取組み
 - ・オンライン研修会や内部研修、またチームカンファレンスにより資質向上を図る

【 低所得福祉事業 】

（１）各種資金貸付事業と支援事業

- ①生活福祉資金貸付事業（北海道社会福祉協議会）の活用及び事務取り扱い
 - ・貸付件数 15件（緊急小口資金7件、総合支援資金8件）
コロナを理由とする減収世帯への貸付
- ②福祉資金貸付事業（深川市社会福祉協議会）の貸付相談及び事務取り扱い
 - ・貸付件数 2件、貸付総額 40,000円
- ③歳末助け合い慰問金の配分推進（低所得者1人に対し慰問金3,000円を配分）
 - ・対象世帯 61世帯（69人）、慰問金総額 207,000円

【 児童福祉事業 】

（１）青少年健全育成活動の支援

①地域子ども会への活動助成

- ・例年深川市子ども会育成連合会へ助成しているが、令和4年度は助成を辞退（コロナにより事業が未実施のため）

（２）児童センターの運営（指定管理者制度）

①総合福祉センターの利点（複合施設）を活かした運営（他世代交流事業の開催）

②利用者に寄り添う運営（子育て支援、健全育成）

③地域とつながる運営（備品の貸し出し、行事等のボランティアスタッフの登録及び養成）

- ・利用状況 合計4,063人（前年比1,549人増）（前年度2,514人）

【 高齢者福祉事業 】

（１）高齢者団体活動の支援

①シルバークラブへの活動助成

- ・深川市シルバークラブ連合会へ活動助成

（２）要介護高齢者本人及び介護者の支援

①福祉機器貸出事業（車イス、電動ベッド）

- ・車イスや電動ベッドの無料貸し出し ※ 個人・団体（学校など）へ貸し出し

②深川市介護者と共に歩む会（当事者組織）への活動助成

- ・活動助成及び活動相談支援

（３）老人福祉センターの運営（指定管理者制度）

①総合福祉センターの利点（複合施設）を活かした運営（他世代交流事業の開催）

②利用者に寄り添う運営（子育て支援、健全育成）

③地域とつながる運営（備品の貸し出し、行事等のボランティアスタッフの登録及び養成）

- ・利用状況 合計5,410人（前年比1,473人増）（前年度3,973人）

【 障がい者福祉事業 】

（１）障がい者団体活動の支援

①身体障がい者団体への活動助成

- ・深川身体障がい者福祉協会への活動助成

②障がい児親子レクリエーション事業への活動助成

- ・深川市手をつなぐ育成会への活動助成

(2) 障がい者本人及び介護者の支援

- ①福祉機器貸出事業（車イス、電動ベッド）《再掲》
- ②深川市介護者と共に歩む会（当事者組織）への活動助成《再掲》

【 地域福祉活動事業 】

(1) 地域福祉活動の推進

①地域福祉体制づくり事業の推進

- ・「地域支え合い活動空知地区推進セミナー（空知管内社会福祉協議会連絡協議会主催）」に参加（オンライン開催、5名参加）
- ・コロナ対策の相談に対し情報収集の上アドバイスなどを行う

②地域福祉奨励事業の推進

- ・小地域ネットワーク活動団体への活動支援と助成（ふれあい交流会、安否確認等を実施） 活動団体 19団体 ※活動団体一覧（下記参照）

納内地区ネットワーク	多度志ネットワーク
ふれあいネットワーク旭区	ネットワーク3丁目
新光町ネットワーク	音江地域福祉ネットワーク
ふれあいネットワーク4丁目	更進小地域ネットワーク
南5丁目福祉ネットワーク	あけぼの福祉ネットワーク
ネットワーク稲田	丸の内ネットワーク
西町第1町内会ネットワーク	南1・2丁目ネットワーク
メム地区ネットワーク	広里地区ネットワーク
小地域ネットワーク まもるくん	太子町コミュニティネットクラブ
文光町福祉ネットワーク	

- ・敬老ふれあい事業実施団体への助成

申請数 25件（46町内会）、助成金総額1,366,000円 ※一部返還あり
主な申請内容「他世代交流事業」

③日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会）の広報・相談

- ・利用件数 0件
年間を通じて関係者から利用相談2件あり

④地域支え合い体制づくり事業の推進（深川市より受託）

《生活支援体制整備事業》

- ・生活支援コーディネーターを2名配置（本会職員及び深川市より派遣の「地域おこし協力隊員」）。地域へ出向き住民に対し生活支援体制整備事業の役割の周知、住民主体の支え合い活動の発掘、困りごと調査などを行う。

また、深川市が開催する「生活支援協議会」の運営に参画し協力（5回）
 《介護予防ふれあいサロン普及啓発推進事業》

- ・事業周知活動
 町内会長会議（4月書面）にて周知した他、個別に3団体に呼びかけ実施
- ・介護予防ふれあいサロン普及啓発推進事業

21カ所（継続19カ所、新規2カ所）を指定 ※活動団体一覧（下記参照）

あけぼの福祉ネットワークいきいきサロン	3丁目ふれあいサロン
ふれあいサロン二十四孝	あさひ区ふれあいサロン
東大町茶話会	愛ふるプラザ南1・2丁目
南5丁目青空サロン	納内ふれあいサロン
緑町ふれあいサロン	いこいこサロン（文光町）
更進サロン・芝さくら	サロン花園
新光町ふれあいサロン	開西町お結びサロン
すこやかサロン（錦町）	友遊サロン末広
ライパー会（旭区）	サロンぬくもり（深川婦人会）
駅ちかサロン・はまなす（駅周辺）	スマイルサロン（西町第3）
健寿OB会（市内全域）	

- ・サロンリーダー会議、研修会の開催
 「代表者会議」を4月に開催、コロナ禍の活動について情報交換等を実施
 「研修会」を10月に開催、講演と活動紹介を実施

《生活介護支援サポーター養成・ネットワークづくり事業》

- ・サポーター養成講座の開催 50人が受講
- ・サポーターによる在宅高齢者への活動斡旋 120回（16人の高齢者が利用）
 サポーター活動者数 9人 ※「通院同行」「生活支援」などの活動を実施
- ・サポーターネットワーク会議、研修会の開催
 サポーターに対して「傾聴座談会」6回開催
 令和3年度養成講座修了者に対して「フォローアップ研修」を開催

《地域見守りネットワークづくり事業》

- ・災害時要援護者避難支援プランの作成及び対象者宅への訪問活動
 プラン作成数 70件（新規12件、更新58件）
 作成に係る訪問回数 234回

《認知症サポーター養成事業》

- ・認知症サポーター養成講座（出前講座）の開催 6回開催
 受講者数 172人（うち、新規受講者171人）
 合計受講者数 3,837人

- ・認知症サポーター養成講座修了者フォローアップ研修の開催
納内地区修了者に対して「フォローアップ研修」を開催
- 《市民後見人、権利擁護ネットワークづくり事業》
- ・深川市成年後見地域連携ネットワーク会議の開催支援 1回開催
 - ・市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修の開催 2回開催
受講者数 のべ26名
 - ・成年後見相談窓口（毎週金曜日午前10時から正午）の実施
相談件数 のべ3件（実件数3件）

【 ボランティア活動事業 】

（１）ボランティアの養成

- ①ボランティア養成講座（一般対象、高校生対象、出前講座）の開催
 - ・一般対象 17人が受講
 - ・高校生対象 コロナ感染防止の観点から未開催
 - ・出前講座（ボランティア楽集会） 12回開催（12団体、316人が受講）
- ②ボランティア研修会（活動実践者対象）の開催
 - ・コロナ感染防止の観点から未開催
- ③ボランティア団体への活動交付金の助成
 - ・12団体に活動交付金を助成
- ④ボランティア活動保険の加入取り扱い
 - ・741人が保険に加入
- ⑤深川市ボランティア連絡協議会の事務局協力

（２）ボランティアセンター機能の実施

- ①ボランティアコーディネート（連絡調整）機能の実施
- ②登録、活動相談、斡旋仲介の実施
 - ・新規登録件数 個人0件（登録数 108人）
団体0件（登録数 21団体513名）※団体一覧（下記参照）

深川市ｽｷｰﾊﾟｰﾄﾞｰﾙ赤十字奉仕団	深川手話の会
深川市無線赤十字奉仕団	深川市赤十字奉仕団
深川市ｽﾊﾞｰｸﾗﾌﾞ 連合会ボランティア部	深川市民生児童委員OB会
深川BBS会	深川更生保護女性会
障害者支援施設あかとき学園	ボランティア野菊の会
ボランティアサークル多度志友の会	天龍HINOKISHIN倶楽部
深川東高校ボランティア委員会	音江ひなぎく

北海道ボランティアの会北空知支部	ボランティア文光
就労支援センター青空	一体型共同生活援助介護事業所すずらん
ボランティア「黒船」	深川婦人会
有償ボランティアぷちボラ	

- ・相談件数 57件（活動等53件、登録0件、斡旋0件）
- ・斡旋件数 0件

【 一般福祉活動事業 】

（１）各種団体への助成

- ①遺族会への活動助成
 - ・深川市遺族会への助成
- ②里親会への活動助成
 - ・空知双葉里親会への助成
- ③保護司会への活動助成
 - ・深川地区保護司会への助成

【 総合福祉センター維持管理運営事業（指定管理者制度：5年次の4） 】

（１）老人福祉センター、児童センター、働く婦人の家の管理運営

- ・利用状況 総合計17,678人（前年比5,128人増）（前年度12,550人）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
老人福祉センター	5,410人	3,973人	6,493人	7,826人
児童センター	4,063人	2,514人	5,344人	8,168人
働く婦人の家	8,205人	6,063人	7,941人	9,902人
3館合計	17,678人	12,550人	19,778人	25,896人

法人名	社会福祉法人 深川市社会福祉協議会
会計単位名	社会福祉法人 深川市社会福祉協議会

資金収支計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	達成・執行率	
事業活動による収支	取 入						
	210 会費収入	2,104,000	2,104,400	△400		100.02%	
	211 寄附金収入	3,700,000	3,912,649	△212,649		105.75%	
	212 経常経費補助金収入	18,585,000	18,587,462	△2,462		100.01%	
	213 受託金収入	34,698,000	34,728,376	△30,376		100.09%	
	221 介護保険事業収入	39,544,000	39,355,125	188,875		99.52%	
	222 障害福祉サービス等事業収入	10,017,000	9,800,893	216,107		97.84%	
	227 受取利息配当金収入	8,000	3,915	4,085		48.94%	
	228 その他の収入	361,000	368,642	△7,642		102.12%	
	事業活動収入計(1)	109,017,000	108,861,462	155,538		99.86%	
	支 出						
	181 人件費支出	83,933,000	81,674,602	2,258,398		97.31%	
	182 事業費支出	17,630,000	15,243,645	2,386,355		86.46%	
	183 事務費支出	4,871,000	4,286,984	584,016		88.01%	
184 助成金支出	5,193,000	5,163,484	29,516		99.43%		
185 負担金支出	532,000	482,500	49,500		90.70%		
事業活動支出計(2)	112,159,000	106,851,215	5,307,785		95.27%		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,142,000	2,010,247	△5,152,247		△63.98%		
施設整備等による収支	取 入						
	230 施設整備等補助金収入	770,000	770,000			100.00%	
	施設整備等収入計(4)	770,000	770,000			100.00%	
	支 出						
	190 固定資産取得支出	1,341,000	1,331,400	9,600		99.28%	
192 ファイナンス・リース債務の返済支出	127,000	126,200	800		99.37%		
施設整備等支出計(5)	1,468,000	1,457,600	10,400		99.29%		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△698,000	△687,600	△10,400		98.51%		
その他の活動による収支	取 入						
	237 長期貸付金回収収入	300,000	40,000	260,000		13.33%	
	238 積立資産取崩収入	270,000	268,800	1,200		99.56%	
	その他の活動収入計(7)	570,000	308,800	261,200		54.18%	
	支 出						
	195 長期貸付金支出	300,000	40,000	260,000		13.33%	
	197 積立資産支出	4,000	268,800	△264,800		6720.00%	
その他の活動支出計(8)	304,000	308,800	△4,800		101.58%		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	266,000	266,000					
予備費支出(10)							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△3,574,000	1,322,647	△4,896,647		△37.01%		
前期末支払資金残高(12)	42,800,000	32,310,153	10,489,847		75.49%		
当期末支払資金残高(11)+(12)	39,226,000	33,632,800	5,593,200		85.74%		

法人名	社会福祉法人 深川市社会福祉協議会
会計単位名	社会福祉法人 深川市社会福祉協議会

事業活動計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	取益				
	061 会費収益	2,104,400	2,141,800	△37,400	
	062 寄附金収益	3,912,649	3,957,291	△44,642	
	063 経常経費補助金収益	18,587,462	18,330,617	256,845	
	064 受託金収益	34,728,376	38,940,472	△4,212,096	
	065 介護保険事業収益	39,355,125	47,563,185	△8,208,060	
	066 障害福祉サービス等事業収益	9,800,893	9,613,670	187,223	
	サービス活動収益計(1)	108,488,905	120,547,035	△12,058,130	
	費用				
	021 人件費	81,604,980	94,109,281	△12,504,301	
	022 事業費	15,243,645	13,948,825	1,294,820	
	023 事務費	4,286,984	3,349,282	937,702	
	024 助成金	5,163,484	4,618,727	544,757	
	025 負担金	482,500	510,800	△28,300	
027 減価償却費	902,147	1,754,404	△852,257		
028 国庫補助金等特別積立金取崩額	△513,627	△411,690	△101,937		
サービス活動費用計(2)	107,170,113	117,879,629	△10,709,516		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	1,318,792	2,667,406	△1,348,614		
サービス活動外増減の部	取益				
	069 受取利息配当金収益	3,915	3,972	△57	
	070 その他のサービス活動外収益	368,642	354,989	13,653	
	サービス活動外収益計(4)	372,557	358,961	13,596	
	費用				
サービス活動外費用計(5)					
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	372,557	358,961	13,596		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,691,349	3,026,367	△1,335,018		
特別増減の部	取益				
	081 施設整備等補助金収益	770,000		770,000	
	特別収益計(8)	770,000		770,000	
	費用				
	036 固定資産売却損・処分損		84,101	△84,101	
	037 国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)		△1	1	
038 国庫補助金等特別積立金積立額	770,000		770,000		
特別費用計(9)	770,000	84,100	685,900		
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△84,100	84,100		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,691,349	2,942,267	△1,250,918		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	29,496,028	27,553,765	1,942,263	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	31,187,377	30,496,032	691,345	
	088 基本金取崩額(14)				
	089 その他の積立金取崩額(15)	268,800		268,800	
	041 その他の積立金積立額(16)	268,804	1,000,004	△731,200	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	31,187,373	29,496,028	1,691,345		

法人名	社会福祉法人 深川市社会福祉協議会
会計単位名	社会福祉法人 深川市社会福祉協議会

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	39,291,235	40,560,469	△1,269,234	011 流動負債	8,456,689	11,244,392	△2,787,703
01 現預金	30,868,090	27,866,498	3,001,592	02 事業未払金	5,658,435	8,243,405	△2,584,970
03 事業未収金	7,534,255	11,660,041	△4,125,786	08 1年以内返済予定リース債務		126,200	△126,200
08 預託金	75,000	75,000		15 職員預り金		6,911	△6,911
16 前払金	813,890	958,930	△145,040	19 賞与引当金	2,798,254	2,867,876	△69,622
002 固定資産	79,153,978	78,724,725	429,253	012 固定負債	38,919,995	38,919,995	
001 基本財産	1,000,000	1,000,000		07 退職給付引当金	38,919,995	38,919,995	
03 定期預金	1,000,000	1,000,000		負債の部合計	47,376,684	50,164,387	△2,787,703
002 その他の固定資産	78,153,978	77,724,725	429,253	純資産の部			
02 建物	19,156	77,843	△58,687	013 基本金	1,000,000	1,000,000	
05 車輛運搬具	1,487,998	995,223	492,775	01 第一号基本金	1,000,000	1,000,000	
06 器具及び備品	119,017	170,499	△51,482	014 国庫補助金等特別積立金	1,338,384	1,082,011	256,373
08 有形リース資産		126,200	△126,200	015 その他の積立金	37,542,772	37,542,768	4
10 ソフトウェア	495,807	322,960	172,847	02 経営調整積立金	5,000,000	5,000,000	
13 長期貸付金	110,000	110,000		03 福祉基金積立金	30,000,000	30,000,000	
14 職員退職積立資産	38,922,000	38,922,000		04 車輛購入積立金	2,000,000	2,000,000	
15 経営調整積立資産	5,000,000	5,000,000		05 福祉資金貸付積立金	542,772	542,768	4
16 福祉基金積立資産	30,000,000	30,000,000		016 次期繰越活動増減差額	31,187,373	29,496,028	1,691,345
17 車輛購入積立資産	2,000,000	2,000,000		02 (うち当期活動増減差額)	1,691,349	2,942,267	△1,250,918
資産の部合計	118,445,213	119,285,194	△839,981	純資産の部合計	71,068,529	69,120,807	1,947,722
				負債及び純資産の部合計	118,445,213	119,285,194	△839,981